

新年号

昭和50年1月発行



(村章)

恩納村人口

昭和49年11月末現在

人口 8,224 (+14)

男 4,174 (+4)

女 4,050 (+10)

世帯数 1,900 (+2)

()内は前月比

な ン お 報 広



謹
賀
新
年

明けましておめでとうございます

恩 納 村 役 場

恩納村字恩納2451番地

電話番号 098964-8101・8111

企画課編集発行

印刷 巴印刷所



賀正



村長 保 晴
大 城

年頭のあいさつ

村民の皆様、新年おめでとございます。

昭和四十九年は、国の総需要抑制政策、金融引き締め、世界的なインフレ傾向等の影響で、政治、経済、すべてが不況の年でありましたが本村では、行政や公共事業等、ほぼ計画どおり順調なあゆみをしてまいりました。これは一重に村民みなさん方の絶大なる御協力の賜であり心から厚くお礼申しあげます。

今年も、世界でも初めての国際海洋博覧会が本部町を中心として開催されますことは、すでに御案内のとおりで、その善悪は別として、歴史的に意義深い年であり、又、本村では、海洋博覧会のため来島しその機会に風光明媚な吾が村を訪れるであろう内外の観光客に対し、広く恩納村を紹介する絶好の年でもあると思います。そこで私は、村民の豊かな心と村の自然景観を基調とし平和で豊かな美しい村、何度でも訪れてみたい村造りのため内の美化修景に努力致したいと存じますので、

村民各位におかれましては、旧に倍する御協力と御指導を賜りますようお願い申しあげ併せてみなさまが御健康で御多幸な年でありますよう祈念し年頭のあいさつと致します。

昭和五十年元旦

恩納村長 大城保晴





議長
当 山 正次郎

年頭のあいさつ

明けましておめでとうございます。激動の年、寅年も過ぎまして輝かしい新春を迎えましてご同慶にたえません。

過去一年をふりかえってみますと、政治経済の激しい変動の年でありました。諸物価の値上がりは、村民生活を苦しくし、就中畜産飼料の高騰は農家経済を圧迫し、生産意欲を削ぎ畜産業者は破産寸前までにおい込んでいます。去年までは金の卵とさわがれた新卒の高校生や中学生も本土企業の不振によって就職すら危ぶまれています。

こうしたきびしい社会状況の中で、村民は自らの力で活路を開かなければいけません。

幸いにして恩納村は、農業振興地域に指定されていきますので、村当局も毎晩部落懇談会をもたれて、恩納村の今後の農業をどう進めていくべきかを皆さんと話し合っております。われわれ議会も村当局と相協力し、農業の基盤整備を推進して、農家所得の向上と村民福

祉のため、懸命に努力したいと思えます。

そして、観光と農業を併立して、共に栄える村造りをいたす所存でございますれば、今後共ご指導ご鞭撻賜りますようお願い申し上げます。村民各位がますますご健康でよい年を迎えますよう念願いたしまして、年頭のごあいさついたします。

昭和五十年 元旦
恩納村議会議長 当 山 正次郎



年頭のあいさつ

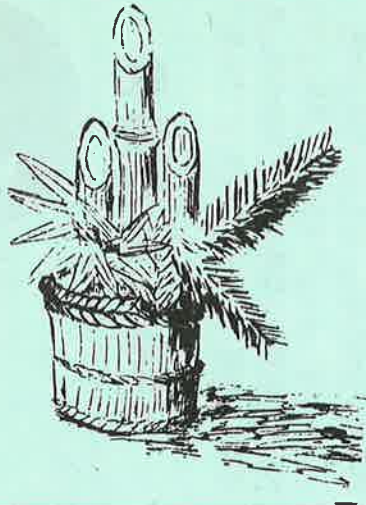


教育長
大 城 喜

村民の皆さん、明けましておめでとうござります。居ます。

昭和四九年は、安富祖校の体育館の建設を初め、仲泊校の運動場の埋立、山田、仲泊両校の校舎建築等で大変忙しく且つ、財政的にも又心身共に始終(四十)苦(九)しい年でありましたが、幸いに委員会職員とPTAの皆さんや学校職員及び村民各位の御協力と御指導で無事過ごす事が出来ました事に對し、心からお礼申し上げますと同時に喜び申し上げます。

昭和五十年は、兔の年でもあり、又兔は一羽二羽で数えるそうですので、兔の如くびよんびよん跳(羽)てお互いで一大飛躍の年にしたいものだと思願するものです。その為には、教育委員が或いは、村当局が児童生徒や学校の為に何をなされるかを問う前に、お互いが学校教育や社会教育の為に何をなされるかを自分自身の心に問う事が最も重要な事と思



ます。
その意味で今年も皆さんの御協力と御指導を切にお願いするとともに、皆さんの御健康と御幸福を心から祈念して年頭のあいさついたします。

昭和五十年 元旦

恩納村教育委員会
教育長 大城 英喜



学校長 慎 朝 渡久山

年頭のあいさつ

村民の皆様、明けましておめでとうござい
ます。昨年は不況下で厳しく又不安な年であ
ったし教育界もその余波をうけてきました。
本年も海洋博の開催等厳しい年になりそう
です。さて各学校も村当局を始めとし教育委員
会、村PTA連合会それに各学校単位PTA
会員、ご父兄皆さんの絶大なるご協力、ご理
解により校舎及び体育館建設、施設設備品
等の充実それに教育環境の整備等実にすばら
しく子ども達の幸福なる成長発達の上に大き
く寄与し、その実もあがり感謝を申しあげた
いと思えます。本年は海洋博開催の年であり
又その時期的に観光客の村内への殺到等予想
されますので特に子ども達の生活指導や交通
事故の防止等生命の安全確保、環境浄化等に
万全を期すべく対策方法について村民一丸と
なつてあたらなければならぬと思えます。
では最後に………。村発展のため村教育
界の進展のためには「よき人材をつくり出す

」ことが大切であることは論をまたない。そ
のためには、幼児教育を始めとし、小中学校
の義務教育の充実を図らねばならないと思
います。その充実を図る上にも教育予算の増額
が必要でその点関係当局へお願いすると共に
村基本構想の中にもみられるように、中学校統
合のことについて今年こそ村民が考える年に
したいことを念願し今年にかける大きな夢に
したいと思えます。

昭和五十年元旦

恩納村立小中学校長代表

恩納小中学校長 渡久山 朝 慎





区長会長
石川清三

新年のあいさつ

輝かしい新春を、お迎え致し心から御祝申し上げます。

人間の最上の幸福は、健康で長寿を、まっとうすることと思えます。私達区長十五名は、皆様も御承知のとおり、未端行政をつかさどるものとして、旧年中、村民各位のご厚情、ご協力により、大過なくすごすことのできましたことは、偏えに皆様方のお陰だと、心から厚くお礼申し上げます。どうぞ、今年も昨年同様に、ご指導ご厚誼を、賜りますようお願い申し上げます。皆様方のご健康とご多幸を祈念し、新年のごあいさつと致します。

昭和五十年元旦

恩納村区長会長 石川清三



農協長
屋宜盛重

年頭のあいさつ

輝かしい新春を寿ぎ謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年中は農協の事業に対し、絶大なるご協力を賜り心から厚く御礼申し上げます。

新年は、人心を一新する契機となつてこそ意義があるといわれています。各位におかれども既に新しい年の計画がお済みかと存じますが、ここで昨年を省て新年を展望したいと思います。

「ドル」ショックに端を発した物価の上昇は

石油危機により加熱され、現在のインフレに化け、昭和四八年来の金融引締めもインフレの治癒には効なく、景気の後退という先行不安の現象となつていと推察します。私達の農業につきましても生産資材、生活物資の暴騰に反し、農業生産物の価額の低迷、不況に伴う現金収入の減少という悪循環で、私達農家にとっては、実に厳しい年で、この現象は早急に好転する見とおしがなく、この不況に対応するには先づ節約と物を大切にすることによって出費を少なくし、貯蓄をすることを奨励したい、尚農業生産物のコストの低減に力を注ぎ又農振計画を注視し地域に添った理想的な基盤整備がなされる等皆様の協力を得て豊を求めて共に進みたい所存であります。

昭和五十年元旦

恩納村農業
協同組合長 屋宜盛重





企画課長
市 間 繁 上

広報編集について

企画課長 市 間 繁 上

海—その望ましい未来、歴史的意義深い、沖縄国際海洋博覧会開催の輝かしい新年を迎えまして、村民の皆さん、大事な読者の皆様、おめでとうございます。

旧年は、隔月置きに広報おんなを、お手元におとどけてまいりましたが、何しろ広報紙は作文小説とは違い、行政と地域住民との媒体紙で、端的にいうと「知らせる」「知る」作用であります。

民主的行政の運営は、村民の信託に基づいて行われるものであり、あらゆる施策は、住民意志に基づき反映させなければなりません。そして、その運営は、村民の理解と協力とによって行なわれるものであります。

このような判断にたちますと、村民は、村の行政施策について、正確な事実を知る権利を有し、又た村は村民に対し、あらゆる施策を、偽らず知らず義務と責任があります。

この権利を満たす義務として生れたのが、即ち、「受け手」と、「送り手」の広報紙だといえます。

しかし、一方的に知らせるだけでは、住民

意志の健全化は図られません。

村民の行財政に対するご要望や、ご意見、それに、常日頃感じていること、又た、歴史や文化的貴重な資料等の保有者には、その提出を求め、その他読者と関係の深い、興味あるものを取り上げて、読者が同紙を読む気をそるように、手段と方法を考えて、文体は、明らかで、読みやすい、平易な紙面構成にしまして、皆が親しむ「受け手」と「送り手」の媒体紙に編集したいと思っています。

前述のとうり、広報紙のもつ意義を村民が認識のうえに、よく理解していただきまして、今後この紙面が、主権者である村民によって、大いに利用されますことを、特に要望申し上げます。

それに、村としては、広聴活動の一環として、この度、国庫補助による広報車を購入、この広報車は、補助金で、九十九万二千円に、村の一般財源から、二十四万八千円を加えて計百二十四万円の購入費となっています。

広報車は、迅速に各地域をくまなく周知伝達と、それに広報取材する聴覚媒体で、広報

と広聴は常に一体となって活動するものであります。

情報化社会といわれている今日、この広報車を絶えずフルに活用し、われらが目ざす、平和で豊かな美しい村づくりの一端を担いたいと思しますので、どうか、村民の皆様、旧年にも増してご指導ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



恩納村議会定例会 一般質問に村婦人会の傍聴

昭和四九年第四回定例会を十二月十七日に招集し、日程により、恩納村議会（議長当山正次郎）においては、村執行部提出案件である次の議案について、慎重なる審議を経たうえに、質疑、討論、採決に入り、その結果それぞれ

第四三号議案、昭和四八年度恩納村才入才出決算認定について（監査委員の意見書添付）二六日可決。

第四四号議案、昭和四八年度恩納村国民健康保険特別会計才入才出決算認定について（監査委員の意見書添付）二六日可決。

第四五号議案、恩納村消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について、二六日可決。

第四六号議案、恩納村非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部を改正する条例について、二六日可決。

第四七号議案、恩納村消防賞じゅつ金条例の制定について、二六日可決。

第四八号議案、恩納村政功労者表彰条例の制定について、二六日可決。

第四九号議案、恩納村議会の議員その他非常勤の職員

第五〇号議案、昭和四九年度の一般会計補正予算（第三号）二七日可決。

とところで、今回の一般質問には新議員の第一回目の一般質問とあってか、従来にもない

各課に電話が

設置された



この度、役場では、住民サービス及び情報化社会の今日に即応する為、各課に電話を設置しましたので、次のとうりご利用ください。

村長室	〇九八九六四一八三四五
総務課	八三四二
企画課	八三四〇
住民課	八一〇一
税務課	八三四一
経済課	八一一一

六六件に及ぶ通告があつて、その通告に基づいて、日程の二四日と二五日の二日間に亘って活発なる質問に論議が交わされた。それに、二日目の二五日には、戦後の村議会史以来初めての議会傍聴者で、しかも、それが村婦人会による傍聴は、今議会における最もな特色で、これも婦人層がいかに村行政に対する関心が高いかを示すものといえます。最終日の二七日は議員提出による日中平和友好条約締結促進に関する要望決議案。名嘉真橋とインプフリータウン入口間の国道五八号道路拡張についての要請決議案をそれぞれ決議し議会を閉じた。

建設課	〃
出納室	八三四三
教育委員会	八一二六
恩納保育所	八三二二
給食センター	八一八八
救急	八二二八



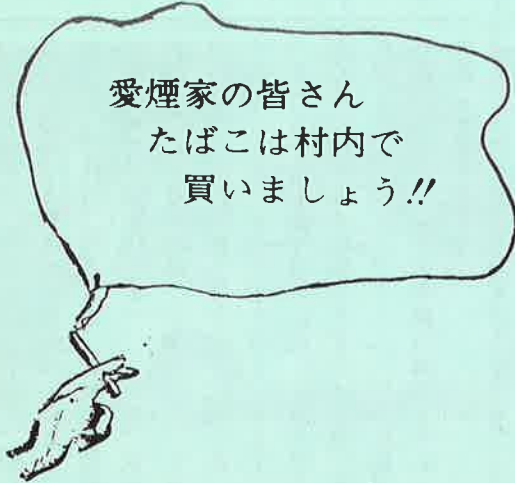
みんなて祝福
成人式
おめでとう



一年の計は
まず手近から
住所録の整理
訂正を



車で年賀が
多くなり
ました
さああいさつは
後にしてとにかく
どちらかにきめて
くれ



愛煙家の皆さん
たばこは村内で
買いましょう!!



火災
救急は
8228番へ